植物園たより

(毎週金曜日発行)

27 号 2025 10.3

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142 http://www.pref.kyoto.jp/plant/





□展示会・講習会・ガイト情報

イベントの詳細はホームページでご確認ください。

LIGHT CYCLES KYOTO

光と音が織り成す新たな植物の魅力を五感で感じる 没入型体験イベント(会場:観覧温室他)

日程:5月24日(土)~R8年3月31日(火) 10/1~2月:18時~21時半、3月:18時半~21時半 (いずれも最終入場20時半)

毎週月曜休演(10/13日は実施し翌14日休演)

料金: LIGHT CYCLES KYOTO のホームページをご確認ください。

・問い合わせ:京都府立植物園アートナイトウォーク実行委員会

LIGHT CYCLES KYOTO 運営事務局 (contact@lightcycles-kyoto.com)

LIGHT CYCLES

秋の京都盆栽展

日程: 10/3 (金) ~10/6 (月) 9 時~17 時(10/4 は 12 時まで) (最終日は 16 時まで)

・内容: 実もの盆栽を中心に約 100 点を

展示(販売あり)

会場:植物園会館1階展示室



宋室

関連行事「盆栽なんでも相談」

・日程:10/5(日)13時半~15時・内容:盆栽に関する相談ごと何でもOK (持込可。盆栽、鉢、水石に限る。)

・定員:当日先着 60 名

·会場:植物園会館2階研修室



アートボトル講習会

· 日程:10月9日(木)

初心者の部:10時~12時(受付9時半~) 経験者の部:13時半~15時半(受付13時~)

内容:かわいいアートボトルの制作

・講師:北川幸子氏(山野草アートボトル同好会)

·定員:事前申込各回 15 名

・申込方法:電話またはファックスで参加者氏名(複数の場合は全員分)、電話番号(複数の場合は代表者)、参加希望の部門をお知らせください

・参加費:材料費 4,000円(参加歴ある方は 3,000円)

(別途入園料が必要)

·会場:植物園会館 2 階多目的室

秋の山野草 としだ展

・日程:10/10(金)~10/13(月・祝) 9時~17時(最終日は16時まで) ・内容:秋の山野草及びシダ類約200点、

スケッチ約30点を展示(販売あり)

· 会場: 植物園会館1階展示室



関連行事 スズムシバナの植え付け講座

·日程:10月12(日)13時半~15時(受付13時~)

・内容:スズムシバナの植え付け実践指導

·講師:石部草太氏(京都山草会)

・定員:当日先着 30 名

·会場:植物園会館2階研修室



サイエンスレクチャー2025

· 日程: 10/5(日) 13 時半~15 時半(受付 13 時~)

・演題:「季節をはかる分子メカニズム~ 植物が季節を感知するしくみ~」

植物が季節を感知するしくみ~」

・講師:工藤洋氏(京都大学生態学研究センター教授)

· 定員:当日先着 60 名

· 会場: 植物園会館 2 階多目的室



クラフトマルシェ in 京都府立植物園

· 日程:10/11(土)~10/13(日)9時~15時半

・内容: 工芸品やお菓子などの手作り品や、ワークショップの

店舗が大集合 会場:大芝生地

若手作家による希少植物作品展 ~あしもとにゆらぐ VOL.7~

· 日程: 10/18(土)~10/26(日)10時~16時

・内容: 若手作家による希少植物をモチーフとした作品展(作

品販売あり)、会期中にワークショップも開催

·会場:植物園会館2階多目的室

菊花展

・日程:10/20(月)~11/15(土) 9時~17時(最終日は16時まで) 【11月3日~11月5日は菊花切 花展を同時開催】

・内容:大菊、小菊(懸崖作り、盆

栽作り)等約100鉢を展示(販売あり)

会場:大芝生地特設展示場、正門前

秋の洋ランと着生植物展

日程:10/23(木)~10/26(日)

10 時~16 時(入室は 15 時半まで)

・内容:秋に咲く洋ラン約 100 鉢とシダ類等の着生植物を展

示(販売あり)

・会場:観覧温室特別展示室及びラン室

私のお気に入り: アメリカハリグワ: 緑色でしわのある果実が目を引きます。アメリカ中南部の湿地に自生し、落下した果実は甘い香りを放ち動物が好んで食べるが、味は苦みが強く人間の食用には向かないようです。一方、果実は虫が嫌がる臭いを発し

ていて防虫剤としても活用されるそう。 当園の個体は、昭和元年(1926)に我が 国で初めて導入されたもので、材は堅く 弾力性や強度に優れ、先住民族は弓の材 料等として利用したと伝わります。

枝に鋭い棘がついていて、現地では日本 のカラタチのように生垣や有刺鉄線の代 わりに利用したとか。(A)



アメリカハリグワ

毎週開催の植物ガイド(10月から元々の時間に戻ります) ◇「水曜ミニガイド」〔植物園認定ガイドによる解説〕

⇒10/1(水)以降<u>13時スタート!</u> ◇「土曜ミニミニガイド」〔技術課職員による解説〕

→10/4(土)13時スタート!

※ 各回植物園会館前に集合してください。

令和7年10月4日(土)は行事のため、北泉門と賀茂川門 は終日閉鎖し、観覧温室のご観覧は午前中のみになります。

令和7年4月1日(火)より、入園料を改定しました。 詳しくは植物園ホームページでご確認ください。

